

# 試験記録様式

第 1 版

発行日：2017年11月30日

発行元：管理責任者

## 〇〇共同試験所

住所：宮崎県都城市鷹尾1-9-18

TEL：0986-21-1045

FAX：0986-21-1046

承認	作成
2017年11月30日	2017年11月30日

管理番号	配付先	配布担当	配付日

(管理責任者の事前の許可なしに複写、社外持ち出しを禁止する)



# 目次

改訂履歴	2
リスク及び機会の検討結果表	5
リスク及び機会への取組み計画	6
会議議事録	7
コミュニケーション記録（社内・社外）	8
教育訓練年間計画表	9
教育訓練実施報告書	10
教育訓練個人記録	11
有資格者一覧表	12
入退出管理記録	13
試験場点検シート	14
パスワード管理台帳	15
機器・設備及び薬品台帳：常用参照標準(JNLA 認定試験)	16
機器・設備及び薬品台帳：管理用機器(JNLA 認定試験)	17
機器・設備及び薬品台帳：試験用機器(JNLA 認定試験)	18
機器・設備及び薬品台帳：試験用支援機器(JNLA 認定試験)	19
機器・設備及び薬品台帳：薬品(JNLA 認定試験)	20
取引業者評価表	23
（校正サービス）	23
取引業者評価表	24
（試験機器）	24
取引業者再評価表	25
取引業者台帳	26
購入依頼請求書	27
稟議書	28
納品書（受入）	29
骨材試験依頼書	30
コンクリート圧縮（曲げ）強度試験依頼書	32
試験料金表	33
受付台帳	34
バックデータシート（細骨材）	35
バジェットシート	37
JNLA 試験作業計画書	38
技能試験記録	39
試験証明書発行台帳	40
骨材のふるい分け試験報告書	41
苦情受付対応記録	42
不適合報告書	43



## リスク及び機会の検討結果表

下記のために取り組む必要があるリスク及び機会を決定する。

a) マネジメントシステムが、その意図した結果を達成できるという確信を与える。

b) 望ましい影響を増大する。

c) 望ましくない影響を防止又は低減する。

d) 継続的改善を達成する。

専務理事	管理責任者

No.	区分	リスク及び機会	リスク 機会 区分	外部 内部 区分	決定
1			リスク 機会	外部 内部	
2			リスク 機会	外部 内部	
3			リスク 機会	外部 内部	
4			リスク 機会	外部 内部	
5			リスク 機会	外部 内部	
6			リスク 機会	外部 内部	
7			リスク 機会	外部 内部	
8			リスク 機会	外部 内部	
9			リスク 機会	外部 内部	
10			リスク 機会	外部 内部	

# 教育訓練実施報告書

管理責任者	作成者

実施日：西暦 年 月 日  
時間： : ~ :  
講師：  
教育訓練区分：

使用教材・テキスト

---

受講内容及び報告

---

---

---

---

---

受講者

---

合否の判定がある場合：合格・不合格

有効性の評価：西暦 年 月 日

実施日：西暦 年 月 日

評価者：

評価

---

---

---

---

教育訓練区分

1. 資格認定
2. 法令
3. マネジメントシステム
4. 新入社員・中途入社社員教育
5. 一般校正教育
6. 専門校正教育
7. 内部監査員教育
8. 社外受講
9. その他



## コンクリート圧縮（曲げ）強度試験依頼書

受付番号	No.
受付年月日	年 月 日
証明書発行予定日	年 月 日

〇〇 共同試験場

宮崎県都城市鷹尾鷹尾一丁目9街区18号

TEL:0986-21-1045 FAX:0986-21-1046

### 依頼者記入欄(太枠内に記入)

顧 客	会社名	フリガナ			
	住所及び TEL・FAX	フリガナ			
		TEL		FAX	
証明書宛名					
証明書宛先					
請求書宛先					
施工者					
工事名					
打設箇所					
供試体作成日	年 月 日	搬入者氏名			
試験希望日	年 月 日				
供試体材齢	<input type="checkbox"/> 1週 <input type="checkbox"/> 4週 <input type="checkbox"/> 13週 <input type="checkbox"/> その他 (                      )				
養生方法	<input type="checkbox"/> 標準養生 <input type="checkbox"/> 現場水中養生 <input type="checkbox"/> その他 (                      )				
配 合	コンクリート種類による記号	呼び強度	スラング 又はスラング フロー (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	セメントの種類による記号
実 測 値	供試体番号		スラング 又はスラング フロー (cm)	空気量 (%)	コンクリート温度 (℃)
キャッピング方法	<input type="checkbox"/> セメント <input type="checkbox"/> 硫黄 <input type="checkbox"/> アンボンド <input type="checkbox"/> 研磨				
備考					

### 共同試験場記入欄

試験方法	<input type="checkbox"/> JIS A 1108:2018 コンクリートの圧縮強度試験方法 <input type="checkbox"/> JIS A 1106:2018 コンクリートの曲げ強度試験方法	
供試体の内容 (形状寸法・状態)		
供試体の処分方法	当共同試験場で処分 ・ 引取(      年 月 日)	
備考	技術管理者	試験担当者
注:依頼された試験について、その試験方法及び試験結果に関する質問及び苦情には責任を持ってお答え致しますが、当共同試験場の責任外での結果の変更等については、いかなる事情があろうとも 応じる事はできません。		

## バックデータシート（細骨材）

顧客名		試験 品目	ふるい 分け	微粒 分量	単位 容積	有機 不純物	密度 吸水	すり へり	安定 性	粘土 塊	1.95	塩化 物	粒径 判定
受付番号													
骨材種類													

ふるい分け試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
試験前質量	
呼び寸法	各ふるいに留まる質量
100	
80	
60	
50	
40	
30	
25	
20	
15	
13	
10	
5	
2.5	
1.2	
0.6	
0.3	
0.15	
受け皿	

粘土塊試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
試験前の断乾質量	
試験後の断乾質量	

単位容積質量試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
	1回目 2回目
試料の詰め方	棒突き・ジッキング
試験後の断乾質量	

粒径判定実績率試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
	1回目 2回目
試料の詰め方	棒突き・ジッキング
試料+容器の質量	

有機不純物試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
試験後の濃度	濃い・淡水

密度吸水試験	
試験年月日	
設備の点検	
	1回目 2回目
キャブレーション質量	
↑水温	
試験用試料質量	
試料+水+フラスコの質量	
↑水温	
表乾質量	
絶乾質量	

微粒分量試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
	1回目 2回目
試験後の断乾質量	棒突き・ジッキング
試験後の断乾質量	

すりへり試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
粒度区分	D
粒径の範囲	5~2.5
鋼球数・質量	個 g
試験後の断乾質量	
試験後の断乾質量	

安定性試験	
試験年月日	
設備の点検	良 不
試験前の断乾質量	0.3~0.6
	0.6~1.2
	1.2~2.5
	2.5~5
試験後の断乾質量	0.3~0.6
	0.6~1.2
	1.2~2.5
	2.5~5
	5~10

塩化物試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
容器の質量	
容器+試料の質量	
滴定量	

1.95 試験	
試験年月日	
設備の点検	良・不
	1回目 2回目
試験前の断乾質量	
溜まった粒子の質量	

# 不適合報告書

管理No. :  
 発行者 :  
 不適合の区分 (                    )  
 不適合の発生日 : 西暦            年    月    日  
 発見者 (                                    )

専務理事	管理責任者	作 成 者

不適合箇所の内容			
不適合の原因の特定			
不適合の処置			
指示区分	該当する指示	指示年月日	担当者
業務の中止			
試験証明書の発行保留			
証明書の回収及び修正			
不適合の評価, 是正処置・予防処置の必要性 (重要な要件、頻繁に発生)			有 ・ 無
関係者への連絡			
是正処置・予防処置の指示内容			実施責任者

- ① 顧客からの苦情により発見された不適合
- ② 外部監査の結果により発見された不適合
- ③ マネジメントレビュー及び内部監査の結果による不適合
- ④ 試験工程で発生した不適合
  - イ 検査結果の信頼性 (機器の校正/機器の故障等)に関する不適合
  - ロ 試験証明書の作成
  - ハ 規定、校正方法手順書類から逸脱した方法で実施した場合の不適合
  - ニ その他

外部及び内部の課題検討表

専務理事	管理責任者

	外部の課題の抽出	情報	決定	展開(取り組み)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

	内部の課題の抽出	情報	決定	展開(取り組み)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

## マネジメントレビュー記録

実施日：西暦        年    月    日  
 出席者：

専務理事	管理責任者

	情報の内容	報    告	添付書類参考資料
見 直 し 項 目	①共同試験場に関連する, 内部及び外部の課題の変化		
	②品質目標が満たされている程度		
	③方針及び手順の適切さ (検討)		
	④前回までのマネジメントレビューの結果とった処置の状況 (問題点)		
	⑤最近の内部監査の結果		
	⑥是正処置		
	⑦外部機関による評価		
	⑧業務の量及び種類の変更, 又は共同試験場活動の範囲の変更		
	⑨顧客満足及び共同試験場員のブイードバック		
	⑩苦情		
	⑪実施された改善の有効性		
	⑫資源の適切性		
	⑬リスク特定の結果		
	⑭校正結果の有効性の保証の結果		
	⑮モニタリング活動及び教育訓練等のその他の因子の結果		
専 務 理 事 の 見 直 し の 結 果	項            目	内            容	
	①マネジメントシステム及びそのプロセスの有効性		
	②この規格の要求事項を満たすことに関する共同試験場活動の改善		
	③必要とされる資源の提供		
	④あらゆる変更の必要性		

## J N L A 技能試験参加計画（5 ヶ年計画）

NO	登録区分	試験方法の区分	規格番号	参加を予定している年度				
				2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年

1. この計画は、年 1 回内部監査及びマネジメントレビューの結果を踏まえて見直す。
2. この計画通りに技能試験に参加できなかった時は、その理由を記録する。

	作成者	審査者	承認者
担当者	試験技術者	技術管理者	管理責任者
日付			
捺印			